

9月1日からワンウェイプラスチック削減に向けた取り組みを開始 Think globally, act locally (地球規模で考え、地域で行動する)

笠間市では、市役所及び公共施設内における、短期間又は一度限りの使用を目的としたワンウェイ(使い捨て)プラスチックの削減を主にした取り組みを試行的に実施します。

【取り組みに対する考え方】

プラスチックは、軽い、腐食しない、成形しやすい、密封性が高いなどの優れた特性を有する素材であることから、私たちの生活に広く使用されています。

その一方で資源利用量の増大による気候変動や生物多様性の喪失、海洋プラスチックなど、様々な問題が生じています。そのようなプラスチックに関わる諸問題に対しては、「Think globally, act locally(地球規模で考え、地域で行動する)」で取り組んでいく必要があると考えています。

笠間市役所は、市内の一事業所として、小さな取り組みでも、できることから積極的に行動して行く必要があると考えています。

【取り組みの流れ】

7月18日の三役部長・支所長会議で実施要綱素案を提示



実施要綱を基に市役所及び公共施設内における取り組み内容を各課検討



令和元年9月1日から実施



削減効果及び結果を検証(庁内会議・外部委員会等)



削減効果を基に、市民や市内事業者に取り組みを拡大(令和2年度予定)

【取り組み内容(予定)】

- ◇事業啓発やキャンペーン等で配布する啓発用ティッシュ(外袋ビニール)を一部廃止
- ◇園児のおやつとして提供していたパック牛乳(プラストロー)をコップで提供
- ◇園児のおやつとして提供していたヨーグルト(プラスプーン)を紙スプーンに変更
- ◇市立病院で薬を入れて渡しているビニール袋を紙袋に変更 など

※市職員においては、マイバック・マイカップ・マイボトル・マイ箸・マイスプーンの使用を推進し、ワンウェイプラスチックの削減の取り組みを進めてまいります。

この件に関するお問い合わせ

笠間市 市民生活部 環境保全課 担当:松葉

電話番号:0296-77-1101 ファックス番号:0296-77-1146 e-mail:kankyo@city.kasama.lg.jp